

令和8年度 福井県立敦賀高等学校 定時制 スクール・ポリシー

スクール・ミッション【使命】

敦賀市の定時制普通科高校として、「自律」を重視し、個別最適な学習支援とキャリアデザイン教育を通じて主体性を育み、自己理解を深めながら多様な生き方を尊重し、他者と協働しながら幸せに生きることができ、地域の未来を切り拓く人材育成を目指す。

グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

- (1) 自律的に学び、自己決定する力
基本的な生活習慣を確立し、自ら計画を立て、実行し、振り返りながら学びを深め、必要な知識や技能を習得するとともに、課題に対して主体的に取り組む姿勢を養います。また、状況に応じて適切に判断し、自己の進路や人生の選択に責任を持って行動する力を育みます。
- (2) 他者と協働し、社会に貢献する力
相手の意見を尊重しながら自分の考えを適切に伝え、他者と協力して物事を進める力を身につけます。ボランティア活動や学校行事を通じて地域との関わりを深め、社会の一員としての自覚を持ち、周囲と共に協働する力を育成します。
- (3) 未来を切り拓く実践力
キャリアデザイン教育を通じて自己理解を深め、自分の強みを活かしながら多様な進路選択に対応する力を培います。困難な状況にも粘り強く向き合い、自らの選択に責任を持ち、目標に向かって努力し続ける力を育みます。

カリキュラム・ポリシー【特色ある教育課程】

- (1) 個別最適な学習支援と基礎学力の定着
ICTの活用や複数教員の配置などにより、生徒の理解度に応じた細かなサポートを行い、基礎学力の定着を図ります。また、学校設定科目の活用や各教科の指導方法の工夫により、生徒の興味や関心に応じた学びの機会を提供します。
- (2) 柔軟な教育課程の編成
単位制・二学期制・三修制を導入し、生徒の状況や目標に応じて柔軟に学習期間や科目選択ができる体制を整えています。学校設定科目を通じて、多様な進路や地域社会での活躍を見据えた学習機会を提供します。
- (3) キャリアデザイン教育の充実
地元職業人を講師とした進路講演会やジョブ・トレーニングなどの実践的な学習機会を提供し、生徒の職業意識を高め、社会で活躍できる力を育成します。また、ボランティア活動の機会を設け、地域社会とのつながりを深めることで、主体的に社会に貢献する姿勢を養います。
- (4) 協働力と社会性の育成
学校行事や生徒会活動、ボランティア活動等を通じて、達成感を得て自己肯定感を高めるとともに、他者と協力し合い、豊かな人間関係を築く力や社会性を養います。
- (5) 多様な進路に対応する支援
進学・就職・資格取得など、生徒の希望する進路に応じた学びを提供し、必要な知識や技能の向上をサポートします。

アドミッション・ポリシー【入学時に期待される生徒像】

- (1) 学び続ける意欲を持つ生徒
自らの興味や関心を広げ、基礎学力の向上や新たな知識の習得に前向きに取り組もうとする姿勢を持つ生徒。
- (2) 自律を目指し、努力を続けられる生徒
基本的な生活習慣を確立し、計画を立てて実行し、振り返りながら粘り強く物事に取り組み、自己成長を目指す生徒。
- (3) 他者と協働し、社会で活躍する力を育みたい生徒
他者の意見を尊重し、コミュニケーションを大切にしながら、共に学び、社会の一員として自立した生活を目指す生徒。

令和8年度 福井県立敦賀高等学校 定時制 スクールプラン

業務改善のための取組

- ・クラウドシステムへのデータ移行にともない、データを活用しやすいように共有フォルダの体系化を進める。
- ・ICT機器や教育支援アプリ等を有効に活用し、業務の効率化を図る。
- ・年次休暇取得を推奨する。

人権教育の推進

- ・外部機関と連携しながら、学校組織全体で、計画的かつ系統的に人権教育を推進する。
- ・すべての教育活動を通して、互いに尊重し合い、思いやる心を育てる。

※項目ごとに重点目標を設定する。

重点目標

※共通項目以外に、学校の独自項目を設定する。

(共通項目)
1 教育課程・学習支援
(教務部)

重点目標

意欲的に授業に取り組むための支援と基礎学力の向上

(共通項目)
2 生徒支援
(生活支援部)

重点目標

基本的な生活態度の育成と規律ある集団生活の定着

(共通項目)
3 進路支援
(進路支援部)

重点目標

進路目標の早期設定と望ましい職業観の育成

(独自項目)
4 保健支援・教育相談
(保健部)

重点目標

心身の健康に対する意識の向上と教育相談の充実

(独自項目)
5 交通安全支援
(生活支援部)

重点目標

交通安全についての意識の確立と規則遵守の徹底

具体的取組

- a 毎日定時の全教職員による打ち合わせを行い、出欠状況や授業の様子を把握し、きめ細かい学習支援を行う。
(目標:出席状況満足度90%)
- b 低学年での授業を充実させ、段階的にアクティブラーニング型の授業を取り入れ、主体的に学習に取り組む態度を育成するとともに、「すらら」を活用した学び直しの実施など、基礎学力の向上を図る。
(目標:授業わかる度90%)

具体的取組

- a 挨拶の励行と頭髪等の身だしなみを整えることについて支援する。
(目標:挨拶の励行度90%)
(目標:校則の遵守度90%)
- b 学校行事や生徒会活動を通して、集団生活の定着を図り、自己肯定感を高める。
(目標:生活支援満足度90%)

具体的取組

- a 進路ガイダンスやキャリア教育、ジョブトレーニングを通して具体的な進路目標を持ち、進路実現に向けて主体的に取り組む。
(目標:進路目標を持つ70%)
- b 自己の進路選択に主体的に取り組む態度と能力を養うため、適切に進路に関する情報を提供するとともに、継続的に面談・進路探究を行う。
(目標:進路に関する情報や資料満足度80%)

具体的取組

- a スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、関係機関と連携した教育相談の充実を図り、心の問題や不適應の早期発見と早期対応を行う。
(目標:教育相談のし易さ度80%)

具体的取組

- a 交通安全に対する意識を高めさせるとともに思いやりを持って、自己の安全のみならず他の人々の安全にも配慮して道路を通行できるようにする。
(目標:交通規則遵守度95%)